



学校だより 特別号

校訓 「 正直 勤勉 愛護 進取 」

【前期学校評価アンケートについて】

令和3年9月29日
空野小学校長 香林 直晴

令和3年度前期保護者アンケート結果より

今回の特別号では、1学期末に実施した学校教育活動評価アンケートの結果と9月末に開催されました学校評議員会および学校関係者評価委員会で話し合われたことをまとめました。そして、そこから見えてきた成果と課題を保護者の皆様と共有し、今後も連携を図りながら健やかな児童の育成を目指していきたいと思えます。

A できている B だいたいできている C あまりできていない D できていない E わからない

評価の観点	A (%)	B (%)	C (%)	D (%)	E (%)	前期 [A+B] (%)	主な取り組み
1. 学校は、教育活動の様子をわかりやすく保護者に伝えている。	45	55	0	0	0	100	各種のたより、行事予定版、各種行事等の案内ホームページ
2. 学校は、保護者と連携・協力した学校づくりを行っている。	34	59	7	0	0	93	各種のたより連絡欄、PTA活動
3. 学校は、考えを書く指導を行っている。	48	41	0	0	10	90	各教科のノート、自学ノート、連絡シート、日記 など
4. 学校は、計算や漢字等、基礎基本の定着を図るために、授業の工夫を行っている。	45	41	0	0	14	86	朝学習の取組、家庭学習、日給の授業における指導の工夫、個に応じた指導
5. 学校は、児童が家庭で勉強や読書をする習慣が身につくよう指導している。	45	52	3	0	0	97	宿題や自学ノートの指導（年20分、2年30分、3～6年、学年×10分指導）
6. 学校は、児童に、正しい姿勢や話す・聞く態度など、学習規律の指導を行っている。	41	52	3	0	3	93	よい姿勢の掲示、授業参観での児童の様子
7. 学校は、「心を伝えるあいさつ」ができる子になるよう取り組んでいる。	55	34	0	0	10	90	あいさつ運動やあいさつ指導、地域の人へのあいさつ指導
8. 学校は、児童が早寝による十分な睡眠時間の確保ができるための取組を行っている。	45	48	3	0	3	93	早寝の啓発、すくぐんカード、えいせいチェック
9. 学校は、食育や歯磨きなど、健康についての指導を行っている。	72	28	0	0	0	100	食育指導、歯みがき教室、毎日の歯磨観察、歯磨き指導、保護者だより等による保護者への発信
10. 学校は、いじめや児童の問題などに、適切に指導・対応している。	34	48	0	0	17	83	いじめアンケート、毎月の児童理解会議、SCとの相談、学期ごとの個別面談、家庭との連絡や家庭訪問
11. 学校は、地域の伝統や文化を大切にし、児童の豊かな心を育成するための取組を行っている。	41	41	0	0	17	83	体験活動（畑の苗植え、田植え、自然体験）、児童会主催のPTA活動での取組や行事
12. 学校は、避難訓練や交通安全指導など、安全管理の対応を取っている。	55	45	0	0	0	100	集団下校、交通安全指導、引率、訓練、避難訓練、各種安全指導、学校事故対応講習会（AED講習）、防災教室
13. 学校は、学級だよりを通して、道徳授業の様子を保護者に伝えている。	48	48	3	0	0	97	学級だより、ホームページ、校内掲示、道徳の授業参観
1. お子さんは、授業が分かると言っている。	45	41	0	3	10	86	
2. お子さんは、家庭学習に取り組んでいる。	31	48	17	3	0	79	
3. お子さんは、早寝による十分な睡眠時間を確保している。	34	55	3	7	0	90	
4. お子さんは、親子読書や週末読書など、家庭での読書に取り組んでいる。	28	48	21	3	0	76	
5. お子さんは、家庭や地域でのあいさつを意識して行っている。	41	41	17	0	0	83	
6. お子さんは、メディアのつきあい方について、約束を決めて取り組んでいる。	17	38	28	14	3	55	
7. お子さんは、安全に登校し、不審者や事故から身を守るように気をつけている。	24	62	7	0	7	86	

上記の結果から、項目(家庭)2と4の肯定的評価が、他の項目と比べるとやや低くなっており、項目(家庭)6においては、特に低くなっていることが分かります。これらの結果を受け、学校では引き続き、家庭学習の必要性、家庭学習の内容の吟味や見直し、読書活動の取組の改善を図り、指導を行ってまいります。「メディアのつきあい方」においては、11月に外部講師による「スマホ・ケータイ安全教室」などの学習会を予定しており、保健面から体を与える影響について注意を促しながら、指導を行ってまいります。どの項目においても、「家庭の協力が不可欠です。今後とも、学校の取組へのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。」